

鼻中隔切除術の試み

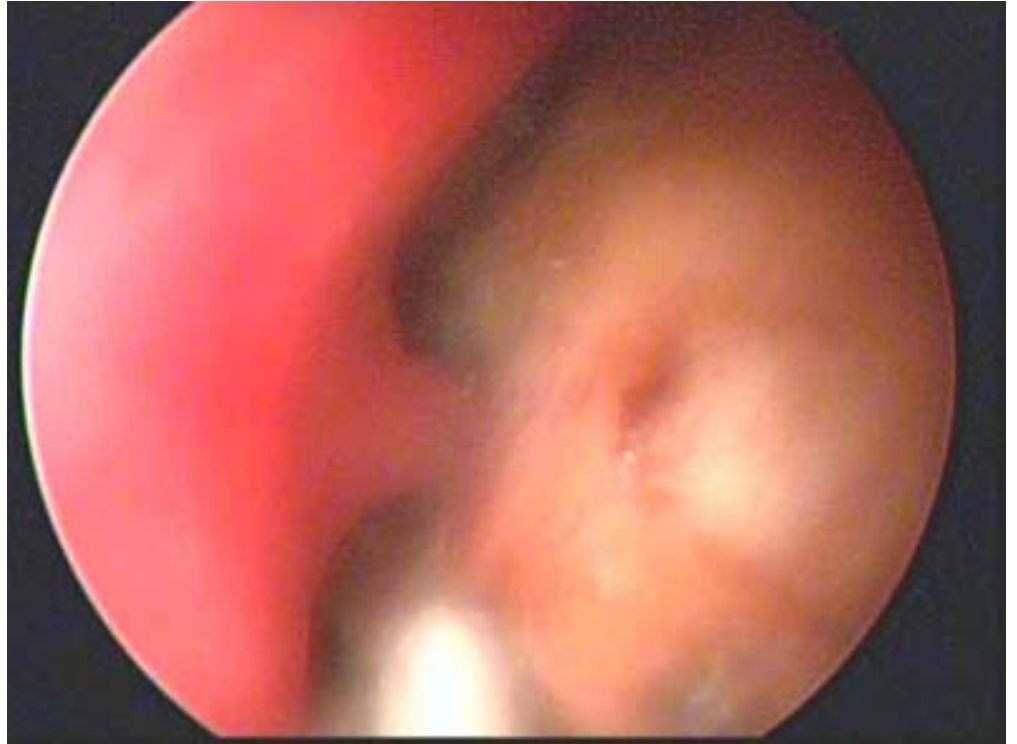
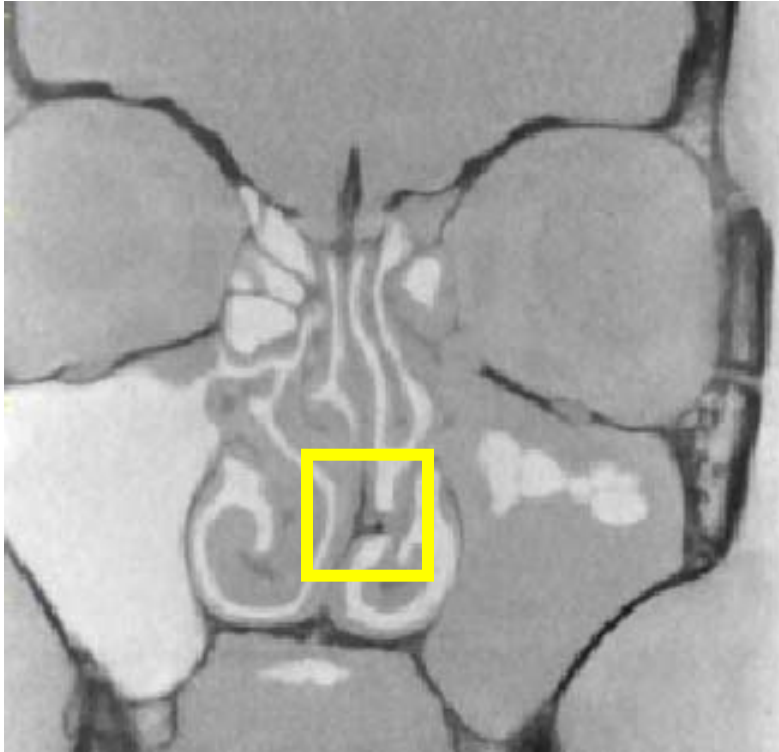
おひさま耳鼻咽喉科
五十嵐良和

2012/03/13

はじめに

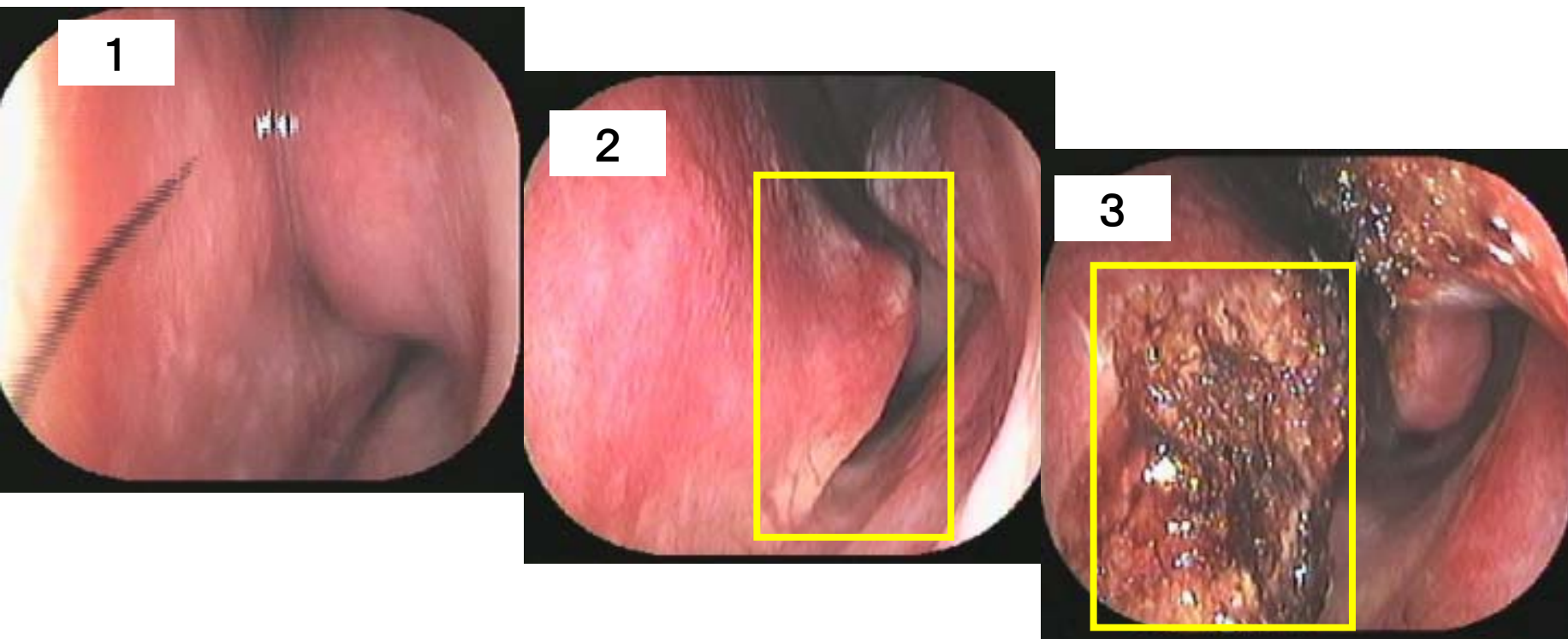
- アルゴンプラズマ治療(下甲介粘膜焼灼術)
ESSで 突出した鼻中隔が手術操作に支障をきたす場合がある
- 鼻中隔矯正術をおこなうことが好ましいが
当院の局麻日帰り手術ではハードルが高い
- 簡易的に 鼻中隔突出部のみを切除手技を試みているので ご紹介いたします

CT所見 と 鼻中隔切除動画



左 鼻中隔下部の突出部位を微小載除鉗子で切除

アルゴンプラズマ施行例にて（左）



- 1 術前 腫脹した下鼻甲介で鼻中隔突出が隠されている
- 2 表面麻酔で下鼻甲介が縮小、鼻中隔突出が明確化
- 3 そこで突出部位を切除し アルゴンで焼灼止血

左ESS症例にて

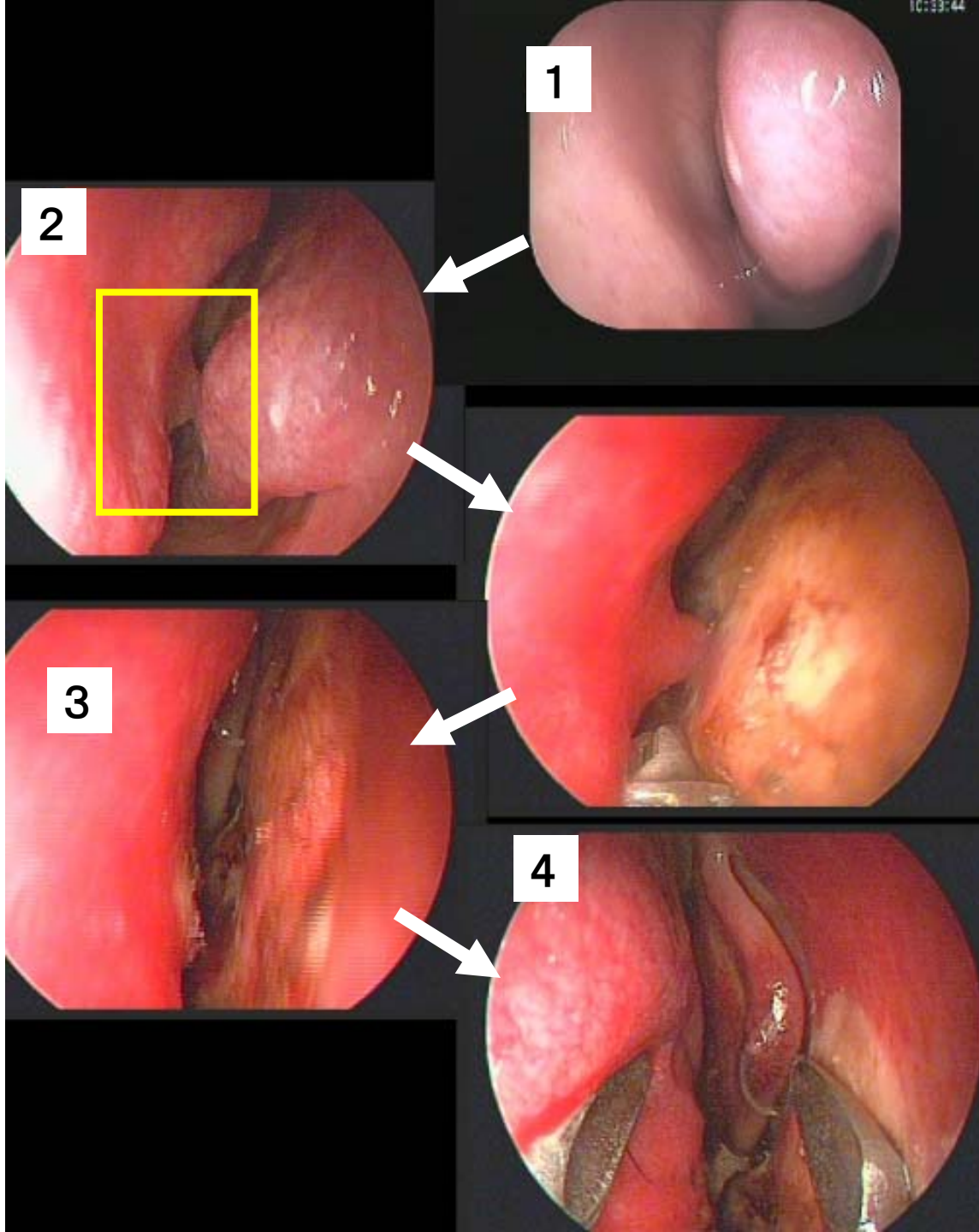
1 鼻中隔彎曲と下鼻甲介腫脹により中鼻道が狭窄

2 表面麻酔、下鼻甲介収縮
鼻中隔突出を確認

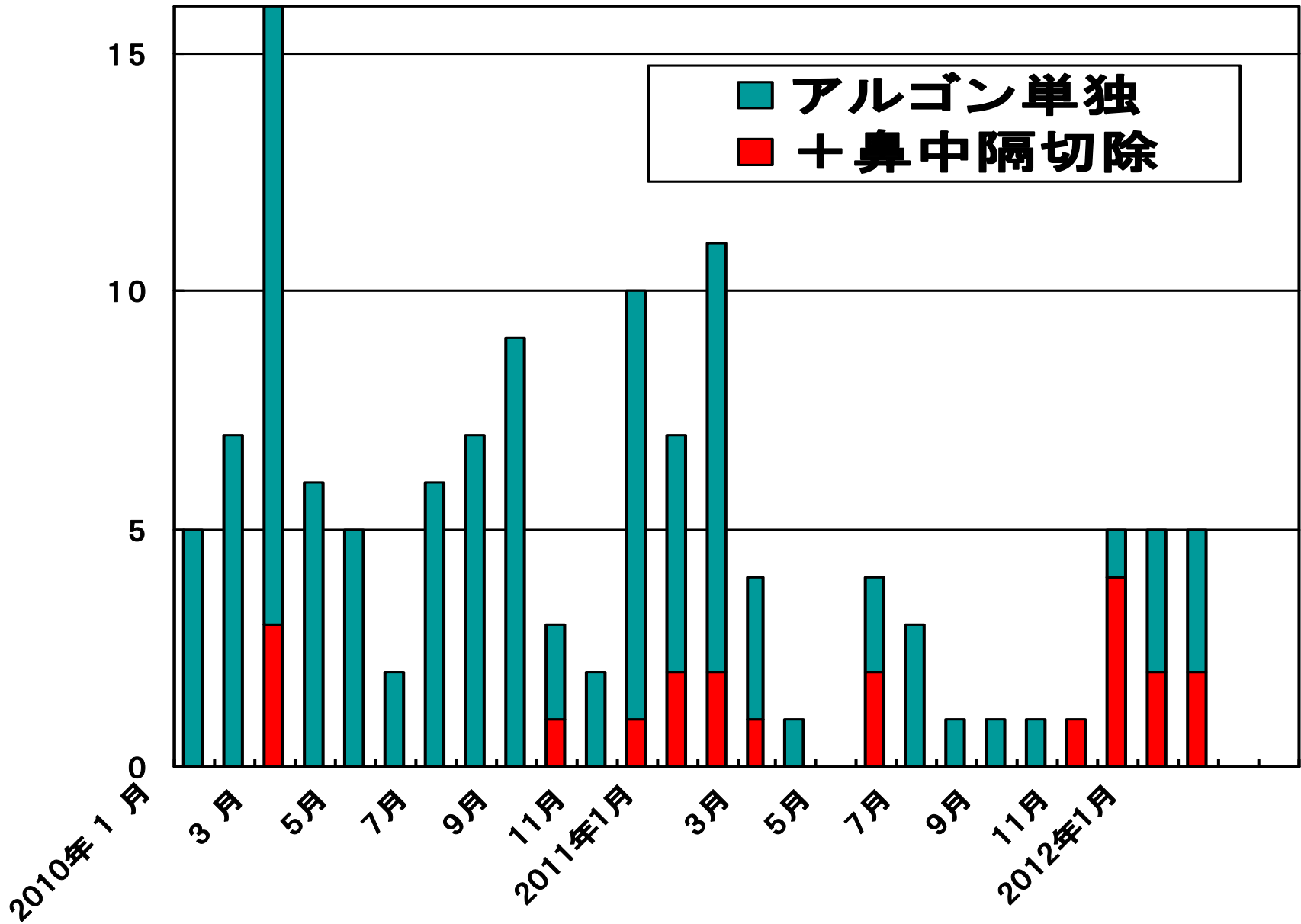
3 微小載除鉗子で突出部切除
バイポーラメスで焼灼
下鼻甲介粘膜も焼灼

4 外側へ圧迫された中鼻甲介を確認

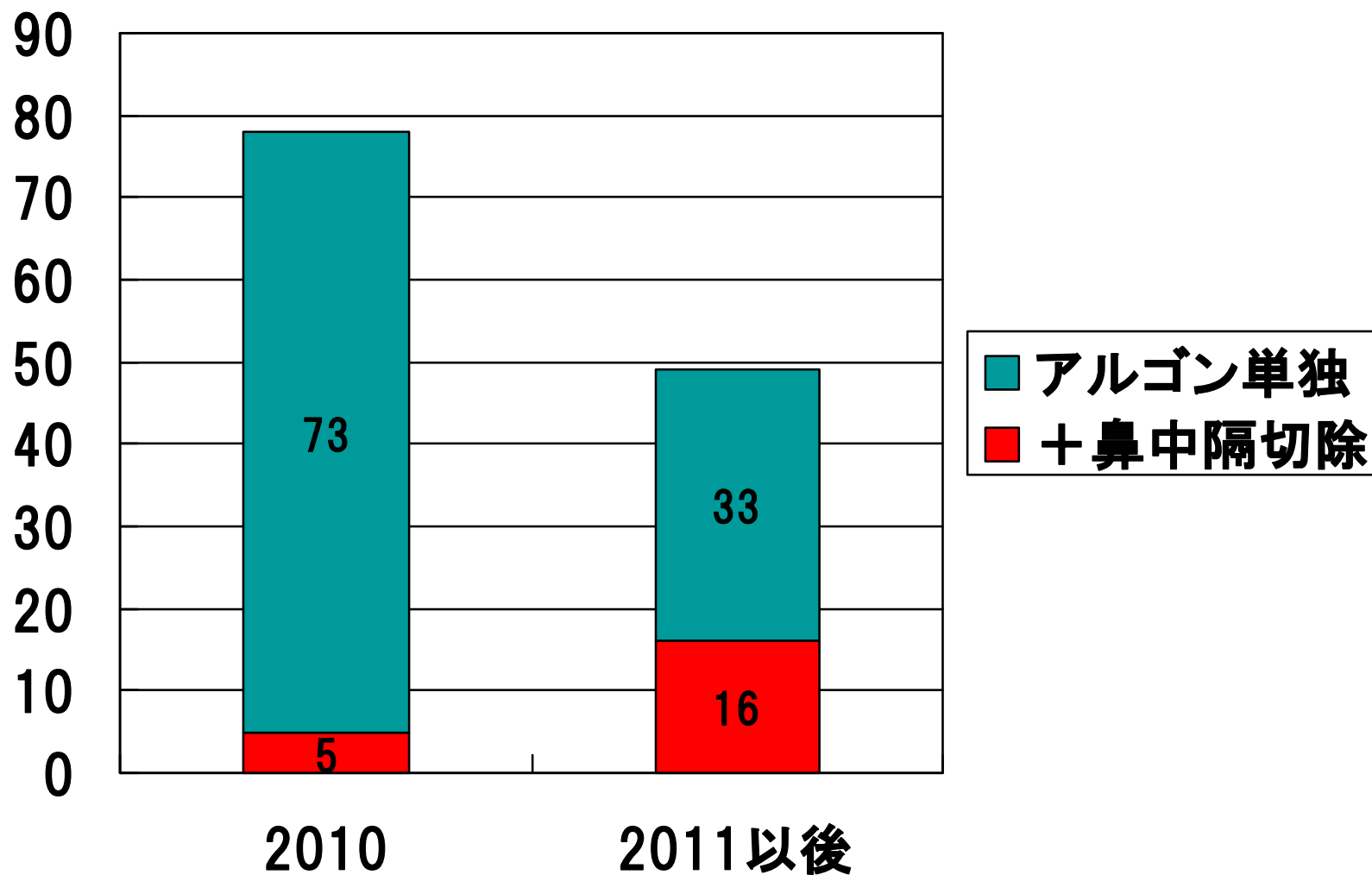
この後
副鼻腔開放操作を施行



アルゴンの実績(月別)

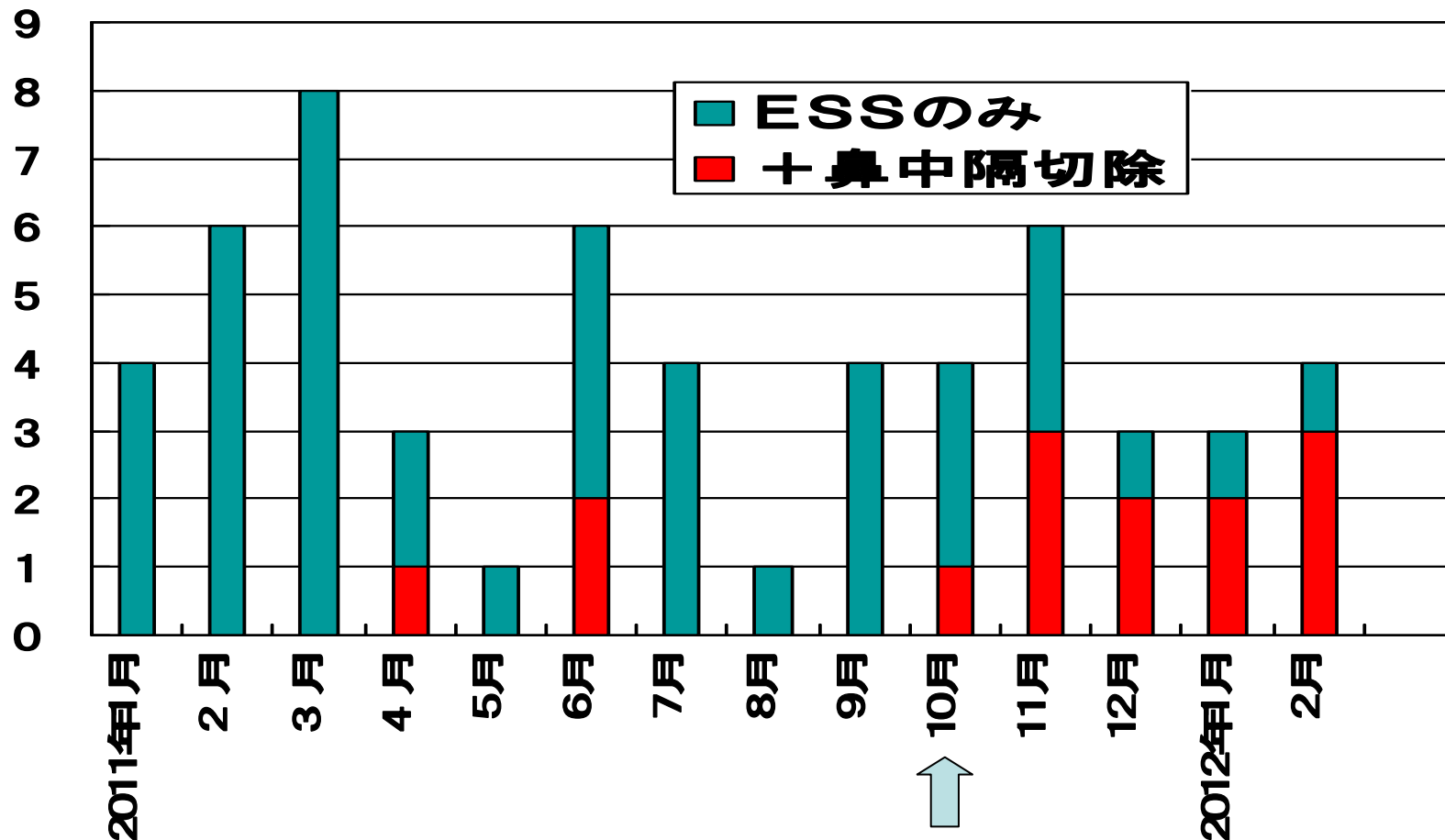


アルゴンでの実績(まとめ)



アルゴン施行総数は減っているが +鼻中隔切除例は増加

ESSでの施行実績(2011年以降)



2011年10月以降 鼻中隔切除が増加
バイポーラメスでの焼灼止血を積極的におこなうようになった
時期に重なる

ま と め

- シンプルで短時間に施行できる鼻中隔切除術をご紹介いたしました。
- 術後の痛みはほとんどないようです。
- 鼻中隔切除術という保険点数項目がありませんので、現時点でのコストはサービスです。
- 切除部位の確実な止血が必要なので あらかじめアルゴンやバイポーラなど焼灼装置を準備しておくことが肝心とされます。